

個人質問



本山 英子 議員

・防災について
Q 防災会議はどの様な体制で行われているか。
A 市長 私が会長で消防団長はじめ委員は県知事部職員1名、県警他9名と会長が特に必要と認めた方で構成され行われている。

Q 4月からの市の消防団の体制について統合により消火活動の範囲は変わりますか。
A 総務部長 旧町村を越えることはないと聞いている。

Q 4月から市の消防団の体制について統合により消火活動の範囲は変わりますか。
A 総務部長 4月より大平地区が供用開始になるが大富地区の開始も含め無料期間はどれ位か。

Q 4月より大平地区が供用開始も含め無料期間はどれ位か。
A 市長 借毛本郷地区同様6ヶ月とする。

Q 防災意識調査アンケートをしてもどうか。
A 市長 一部実施したが、防災意識の高揚という意味ではまだ十分に実施できていないと考える。

防災意識調査アンケートについて

Q 市の防災マップについて
A 総務部長 策定中で、配布予定は5月中と考えている。

Q 避難場所の表示について
A 総務部長 避難場所の表示は策定中の防災マップに記載することで準備を進めている、避難標識は市内30カ所を予定。

Q 避難訓練の充実について、地震体験車を取り入れた訓練も実施してはどうか。
A 市長 合併前各町村の形で行っていたが、山武市になり本庁での訓練又災害対策本部設置訓練を行った。地震体験車は市民が集まる機会を利用し可能ならやっていきたい。

Q 起債額と返済時期について
A 経済環境部長 現在の起債残高は30億9,000万円、30年返済で償還額は約1億円になる。

Q 災害時要援護者対策について
A 市長 国が平成18年に作成した、災害時要援護者の避難支援ガイドラインの趣旨を十分理解し進める必要があると考える。

域14ある。災害時大きな力となる自主防災組織の結成を促進していきたい。

Q 農業集落排水事業について
A 市長 国が平成18年に作成した、災害時要援護者の避難支援ガイドラインの趣旨を十分理解し進める必要があると考える。

Q 地震体験車を取り入れた訓練も実施してはどうか。
A 市長 合併前各町村の形で行っていたが、山武市になり本庁での訓練又災害対策本部設置訓練を行った。地震体験車は市民が集まる機会を利用し可能ならやっていきたい。

Q 自動販売機にAEDがついてくる時代になつたが品質の安全性等検討し、市内の全公共施設への設置を進めてはどうか。
A 市長 20年度は小中19校に導入予定であるこの件はメリットデメリット含め検討する。

Q 行政サービスについて
A 市長 新年度からの事務所の配置変更について

Q 病院で医師が過重勤務の効率的な運営と事務作業の負担軽減を図るため、メディカルクラークシステムの活用を行ってはどうか。
A 市長 院長は考えているので、提案については、検討します。

Q 救急医療体制で当病院と消防署との空床情報システムの活用はどうか。
A 市長 県の救急医療ネットで毎月2回ずつ更新しているが、現在は稼動していない状況です。

Q 人間育成の重要な立場にある先生方の研修は、どのように開催されているのか。また児童生徒の心をつかむ話術研修として、苦労の多い、お笑い芸人の講師を迎えてはどうか。
A 教育長 授業等の指導工夫をしていく自己研修、現場で共同の研修、任命権者の県が主に行う校外研修と市独自の企画でも行っています。そこで、平成20年度は研修に力を入れて

Q 「山武市学校支援地域本部」を設置し、知育、德育、体育のバランスのとれた人間教育の実現を目指してはどうか。
A 市長 総合計画の中でも、学校教育は最重点課題とし、しっかりと位置づけます。

Q 「山武市学校支援地域本部」を設置し、知育、德育、体育のバランスのとれた人間教育の実現を目指してはどうか。
A 市長 総合計画の中でも、学校教育は最重点課題とし、

り組みます。

個人質問



市川 陽子 議員

Q 自営消防の設置の取り組みについて
A 市長 提案された住民満足度を十分意識していく。

Q 旧4町村の公平なサービスについて
A 市長 20年度は小中19校に導入予定であるこの件はメリットデメリット含め検討する。

Q 人間育成の重要な立場にある先生方の研修は、どのように開催されているのか。また児童生徒の心をつかむ話術研修として、苦労の多い、お笑い芸人の講師を迎えてはどうか。
A 教育長 授業等の指導工夫をしていく自己研修、現場で共同の研修、任命権者の県が主に行う校外研修と市独自の企

画でも行っています。そこで、平成20年度は研修に力を入れて

Q 人間育成の重要な立場にある先生方の研修は、どのように開催されているのか。また児童生徒の心をつかむ話術研修として、苦労の多い、お笑い芸人の講師を迎えてはどうか。
A 教育長 授業等の指導工夫をしていく自己研修、現場で共同の研修、任命権者の県が主に行う校外研修と市独自の企

画でも行っています。そこで、平成20年度は研修に力を入れて

Q 「山武市学校支援地域本部」を設置し、知育、德育、体育のバランスのとれた人間教育の実現を目指してはどうか。
A 市長 総合計画の中でも、学校教育は最重点課題とし、

り組みます。

Q 「山武市学校支援地域本部」を設置し、知育、德育、体育のバランスのとれた人間教育の実現を目指してはどうか。
A 市長 総合計画の中でも、学校教育は最重点課題とし、

り組みます。

Q 費負担が2回から5回へと拡充されます里帰りで出産す

Q 4月より、妊婦健診の公

Q 費負担が2回から5回へと拡充されます里帰りで出産す

Q 4月より、妊婦健診の公

Q 費負担が2回から5回へと拡充されます里帰りで出産す

Q 4月より、妊婦健診の公

Q 費負担が2回から5回へと拡充されます里帰りで出産す

Q 4月より、妊婦健診の公

Q 費負担が2回から5回へと拡充されます里帰りで出産す

Q 4月より、妊婦健診の公

Q 費負担が2回から5回へと拡充されます里帰りで出産す

Q 4月より、妊婦健診の公

Q 費負担が2回から5回へと拡充されます里帰りで出産す

Q 4月より、妊婦健診の公

Q 費負担が2回から5回へと拡充されます里帰りで出産す

Q 4月より、妊婦健診の公

Q 費負担が2回から5回へと拡充されます里帰りで出産す

Q 4月より、妊婦健診の公

Q 費負担が2回から5回へと拡充されます里帰りで出産す

Q 4月より、妊婦健診の公

Q 費負担が2回から5回へと拡充されます里帰りで出産す

Q 4月より、妊婦健診の公

Q 費負担が2回から5回へと拡充されます里帰りで出産す

Q 4月より、妊婦健診の公

Q 費負担が2回から5回へと拡充されます里帰りで出産す

Q 4月より、妊婦健診の公

Q 費負担が2回から5回へと拡充されます里帰りで出産す

Q 4月より、妊婦健診の公

Q 費負担が2回から5回へと拡充されます里帰りで出産す

Q 4月より、妊婦健診の公

Q 費負担が2回から5回へと拡充されます里帰りで出産す

Q 4月より、妊婦健診の公

Q 費負担が2回から5回へと拡充されます里帰りで出産す

Q 4月より、妊婦健診の公

Q 費負担が2回から5回へと拡充されます里帰りで出産す